

2020年度に向けて

今年の総会は、緊急事態宣言下での開催となりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会員による書面決議および委任状による最低人数による開催となり、役員や役員候補者がオンラインで参加し、提案と採決が行われました。異例の方法となりましたが、総会が無事に終わることが出来ましたことを報告させていただくと共に議決にあたり、ご理解とご協力をいただきましたこと改めてお礼申し上げます。

緊急事態宣言は解除されましたが、経済活動の再開は、感染対策を取りながら段階的に進む見通しで、感染リスクが高まれば再び経済活動を制限せざるを得ない状況です。不況が長引けば、失業者の増加、非正規の賃金下落も懸念され、社会的に弱い立場の人達がさらに追い込まれる事態となることが危惧されます。

5月から「反町カフェぼらん」では、ボランティア・若者と連携しお弁当の配達を開始しました。6月以降、地域に住む学生の支援としてお弁当の提供も実施予定です。

協会は、障がい者・ひきこもりの若者などへの体験実習、そして生活困窮者の就労支援へと事業を発展させ、「共に働く・共に暮らす」生活者の視点を大切にしたまちづくりへと展開してきました。今年度も社会的なニーズである生活困窮者への就労支援を進め、居場所の拡充、アソシエーションづくりなど非営利・協同のネットワークを強め、市民が主役のまちづくり活動の推進めざします。

(上田 祐子)



